

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 石川県小松市
 本事業の担当部局名 行政管理部地域振興課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分	重点メニュー						
関連事業メニュー	1.2.3 地域の結婚支援ボランティア・事業者等を活用した伴走型結婚支援の充実						
個別事業名	こまつ結婚サポート事業(婚活セミナー・イベント・相談)				新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	令和8年4月1日	~	令和9年3月31日	事業開始年度	令和1年度		
総事業費(A)(円)	442,400	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	442,400		
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	442,400						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計	
	総事業費	442,400	0	0	0	442,400	
	対象経費支出予定額	442,400	0	0	0	442,400	
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0		
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像> ※全事業共通 小松市では「子育てするならダントツ小松」を掲げ、ライフステージに応じた支援体制によって、若い世代は安心してライフプランを描き、理想とする家庭を築くことができることを目指している。 出生率の低下や若い世代の人口減少への対応には、出会い、結婚から妊娠、出産、子育てと切れ目ないサポートが重要と捉えており、過年度に引き続き、結婚を希望する人が、その希望を叶えられるようサポートを行う。 また、経済的な理由等で結婚に踏み切れない若者の気持ちを後押しするため、結婚新生活支援事業を実施する。</p> <p><本個別事業の位置付け> 結婚を希望する者が、結婚に向けての一步を踏み出せるよう、自分自身と向き合い、スキルの獲得等を通して自信と魅力アップを図るセミナーを開催する。 また、出会いの場を創出するためのイベントを開催し、セミナー受講者をはじめ、結婚を希望する者へ、よいめぐり逢いが生まれる場を提供する。 併せて、不安感を減らし、結婚に向けて前向きに取り組んでいけるよう、相談体制を設ける。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	婚活セミナー	結婚を希望する者が婚活に取り組むなか、出会いの機会を活かしきれないといった課題に対応するため、自分の内面と向き合うことで婚活・結婚に対するの不安感を取り除きながら、魅力を磨けるような内容のセミナーを開催する。 地域の結婚支援にあたっての実績・ノウハウ・体制を有している、事業所に委託予定。 ○セミナー(年1回) ・参加予定者数(定員):25人(男女各12人程度×1回) ・対象:結婚を希望する独身男女 ・内容:前向きな気持ちになれ、魅力が高まるもの ○周知・広報について ・県のイベントシステムも活用し、県と協力・連携して参加者募集・周知を行う。 ・チラシ配布、市ホームページ、専用特設サイト、SNS(インスタグラム、エックス、フェイスブック)、フリーペーパーなど				
2	婚活イベント	結婚の希望を叶えられるよう、出会いの機会を提供するため、次のとおり婚活イベントを開催する。 地域の婚活イベント実績やノウハウを有している、事業所に委託予定。 ○体験型イベント(年1回) ・参加予定者数(定員):20人(男女各10人×1回) ・内容:小松市所縁の体験活動(地域のお店等と連携) ・対象:おおむね20~39歳の独身者 ○周知・広報について ・県のイベントシステムも活用し、県と協力・連携して参加者募集・周知を行う。 ・チラシ配布、市ホームページ、SNS、フリーペーパーなど					

3	結婚相談	<p>結婚を希望する者やその家族からの相談、問合せに対応するほか、イベント等の情報提供を行う。併せてボランティア相談員による相談の場を設ける。 地域の婚活支援を行っており、婚活相談対応実績がある事業所に委託予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談や問い合わせは委託先の事務所で対応(窓口・電話・メール対応) 平日4日以上 ・ボランティア相談員による相談会は、月1回程度の開催を想定
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナーは、過去の参加者アンケート結果から、自身の内面を見つめながら、魅力を磨いていくものが満足度が高い。セミナー自体、女性の参加者が少ないので参加したくなるような内容に改善していきたい。 ・体験型イベントは、緊張が解れて会話がしやすい、参加したい気持ちが高まる、楽しく参加できたなど好評であること、スタッフ側として見てもコミュニケーションの糸口になり、参加者同志の仲が深まっていたため、体験型を継続実施していく。 ・身近な人には婚活話は話しにくい、相談の機会があると不安軽減に繋がるという意見があったため、引き続き相談の場を提供していく。 		

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率			2.0 (R22年度)	1.49 (R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.49 (R5年)	
	婚姻件数		件	383 (R6年)	
	婚姻率			---	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	セミナー参加人数	人	25 (R8年度)	13 (R7年度)
	②	セミナー募集人数に対する参加者割合	%	100 (R8年度)	43 (R7年度)
	③	イベント参加人数	人	20 (R8年度)	16 (R7年度)
	④	イベント募集人数に対する参加者割合	人	100 (R8年度)	80 (R7年度)
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	93 (R7年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	89 (R7年度)
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	85 (R7年度)
	④	婚活イベントにおける引き合わせ成立者数	組	3 (R8年度)	3 (R7年度)
	⑤	ボランティア相談員による相談会があることで、不安の軽減等につながると感じる者の割合	%	80 (R8年度)	---
⑥					
⑦					
⑧					